

厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 成年後見制度利用促進室
日時:2021年5月12日(水)

地域福祉活動におけるファンドレイジング

久津摩 和弘

日本地域福祉ファンドレイジングネットワークCOMMNET 理事長
日本ファンドレイジング協会 理事／認定講師／全国福祉チャプター代表



久津摩 和弘 (Kazuhiro Kuzuma)

一般社団法人日本地域福祉ファンドレイジングネットワークCOMMNET 理事長
NPO法人日本ファンドレイジング協会 理事／認定講師／全国福祉チャプター代表

《プロフィール》

大学卒業後、山口県社協で日常生活自立支援事業、法人後見支援業務等を担当。2011年、山口県共募へ出向。2012年、赤い羽根共同募金が全国各地で展開する寄付つき商品企画「募金百貨店プロジェクト」創設。2016年、福祉業界に特化したファンドレイジング普及&推進を日本最大規模で行う全国組織コムネット創設。2017年、日本ファンドレイジング協会の福祉部門「全国福祉チャプター」創設。2018年、日本初で先進的な国際NGO等と福祉団体が連携して寄付文化の醸成等を行うプロジェクト「国際NGO/NPO・地域福祉団体寄付文化醸成及びファンドレイジング連携プロジェクト」創設、国境なき医師団日本、ワールドビジョン、セーブ・ザ・チルドレン、プラン・インターナショナルの4団体と連携協定締結。2018年、日本の福祉業界初のファンドレイジング書籍「地域福祉とファンドレイジング」出版。その他、全国各地の社協、国際NGOのアドバイザーや講師等を行うほか、富裕層を中心とした社会貢献の相談対応なども行っている。

《主な書籍・執筆等》

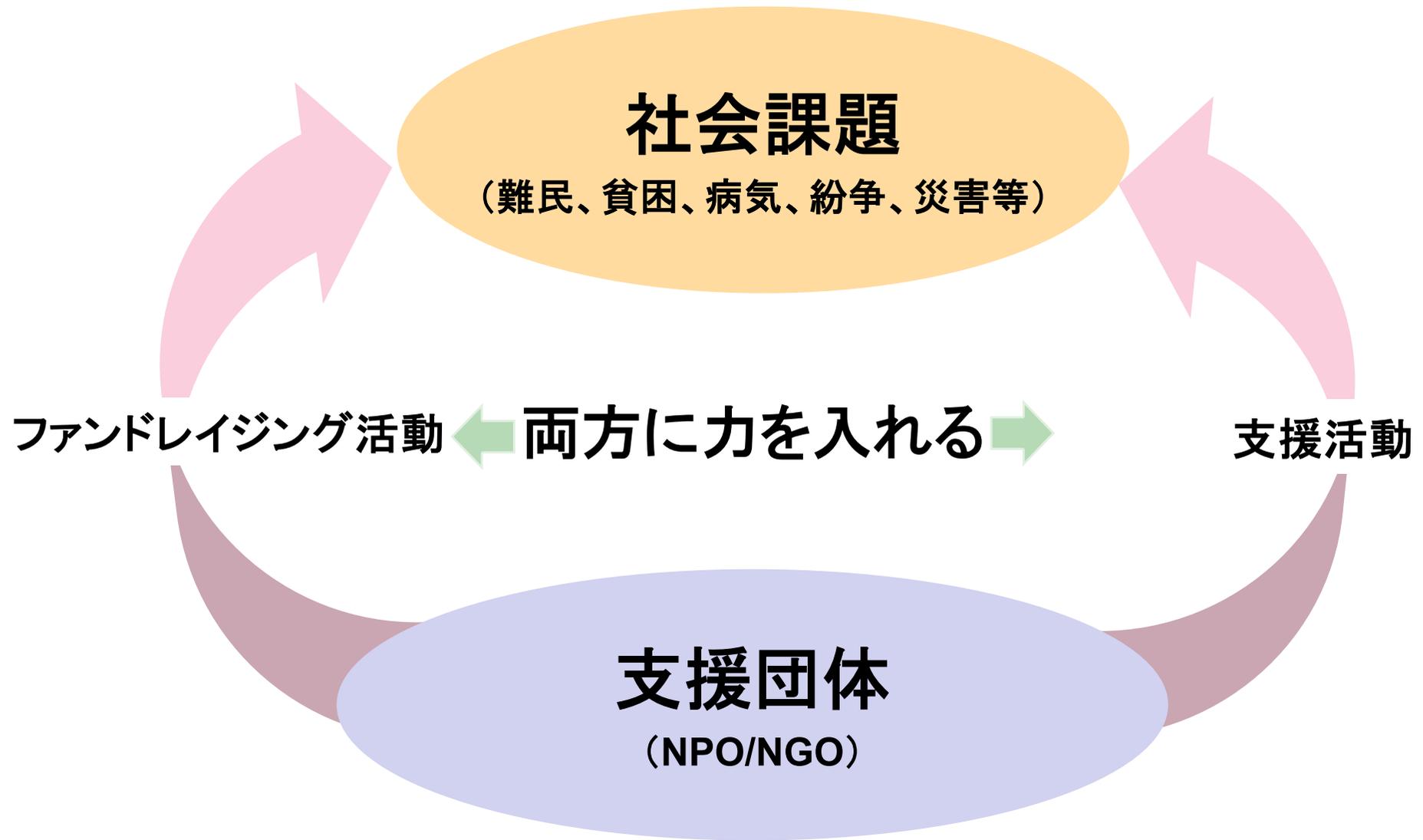
- ◆ 「地域福祉とファンドレイジング」(2018) 中央法規出版
- ◆ 「コミュニティソーシャルワークの新たな展開」(2019) 中央法規出版

《主なアドバイザー実績等》

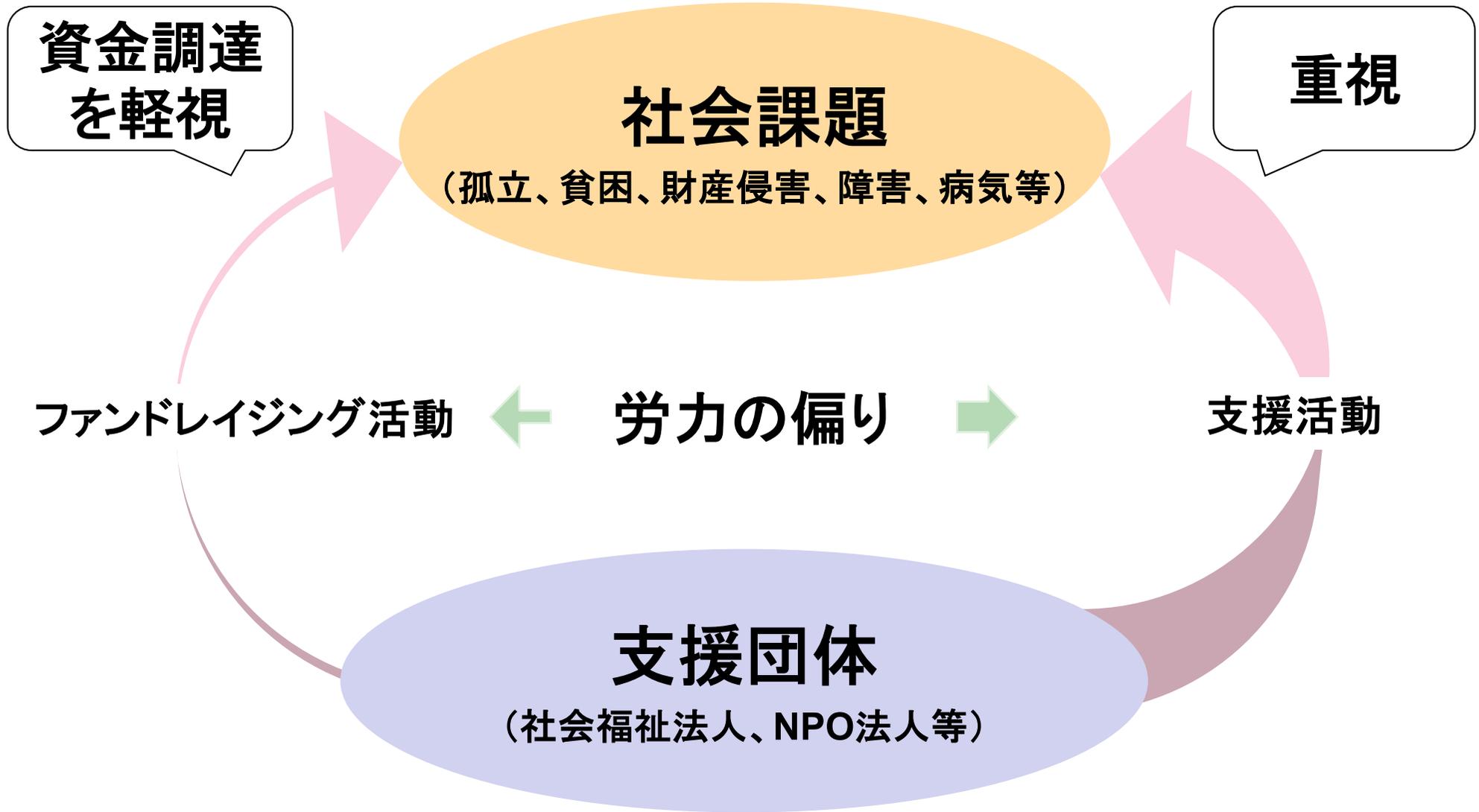
- ◆ 国境なき医師団日本、伊賀市社協、三芳町社協、東村山市社協、福岡市社協等

1. 福祉活動と資金の関係性
2. ファンドレイジングとは？
3. ファンドレイジングの手法
4. 社会的インパクト志向の活動づくり

欧米のNPO/NGOの社会課題解決アプローチの一例

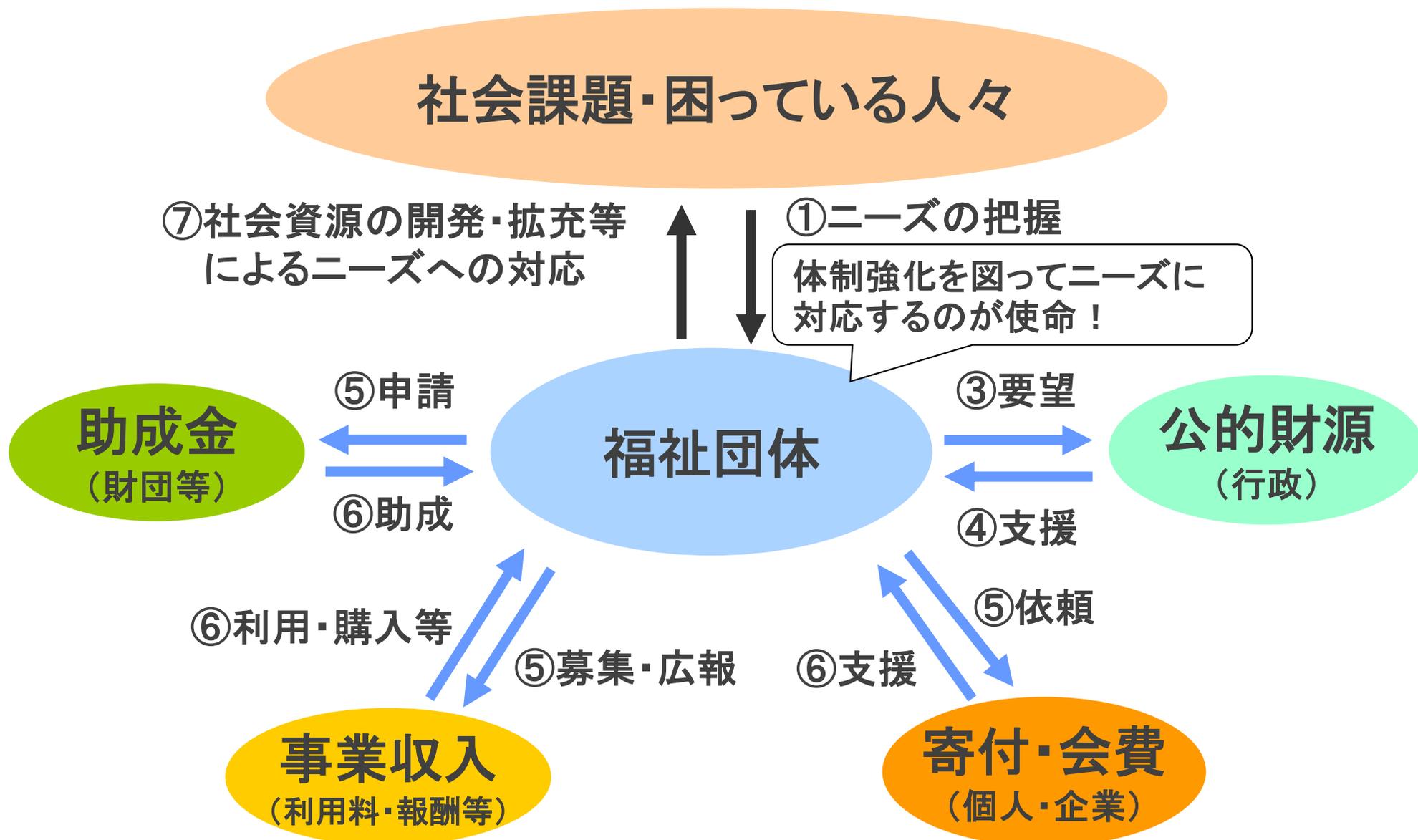


日本の福祉団体の社会課題解決アプローチの一例



<福祉活動のための財源確保の流れのイメージ図>

福祉団体、福祉専門職の仕事は、「**公的財源**」で福祉サービスを提供すること自体ではなく、福祉課題の解決や支援を必要とする方々への対応をすること！



公的財源では対応困難なニーズ
(支援の狭間)

公的財源は万能だと
思っていないませんか？

行政の特徴

- * 財政問題
- * 補完性の原理型へ
- * 法律の留保の原則
- * 公平性原理
- * 予算単年度主義
- * 首長の任期と交代
- * 定期的な異動
- * 予算の事前決議の原則
- * 行政区域(所管区域)
- * 事業・部局のタテ割

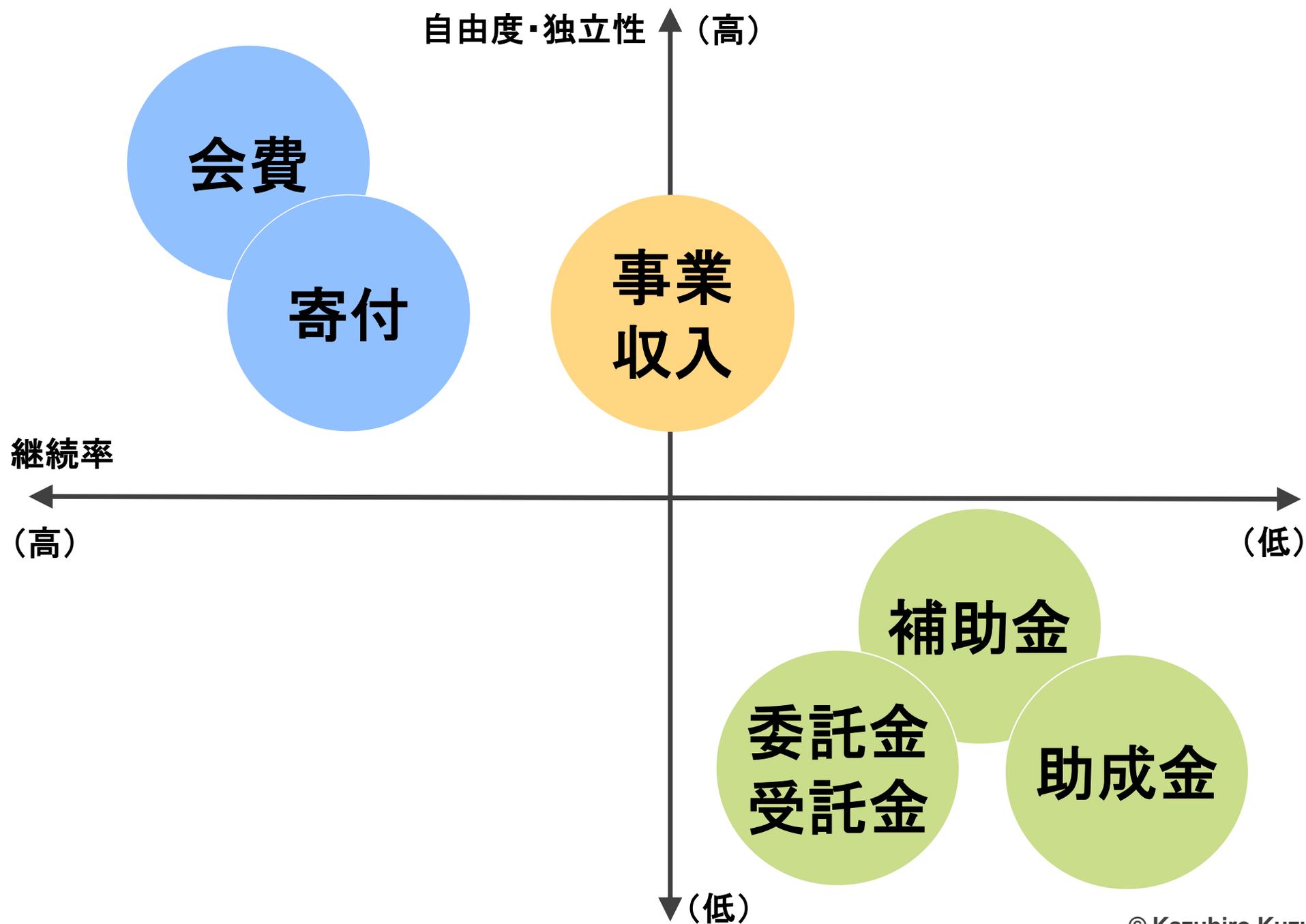
<行政(公的財源)が支援しづらい傾向のある福祉ニーズの例>

1. 制度の狭間のニーズ
2. 軽易な手助け等制度では拾いきれないニーズ
3. 若者など選挙で投票をする人が少ない年齢層のニーズ
4. まだ問題が起こっていない(これから問題が予想される)ニーズ
5. 結果が読めないチャレンジが必要なニーズ
6. 個人的なニーズ
7. マイノリティ(少数派)のニーズ
8. 途中でやめられない長期で継続的な支援が求められるニーズ
9. 数日から数カ月以内の事業化等による即応が求められるニーズ
10. 行政区域(所管区域)を超えた対応が必要なニーズ
11. 業務・部局を跨ぐ対応が必要なニーズ

※ 地域や事業によって差がある。

公的財源 + 民間財源

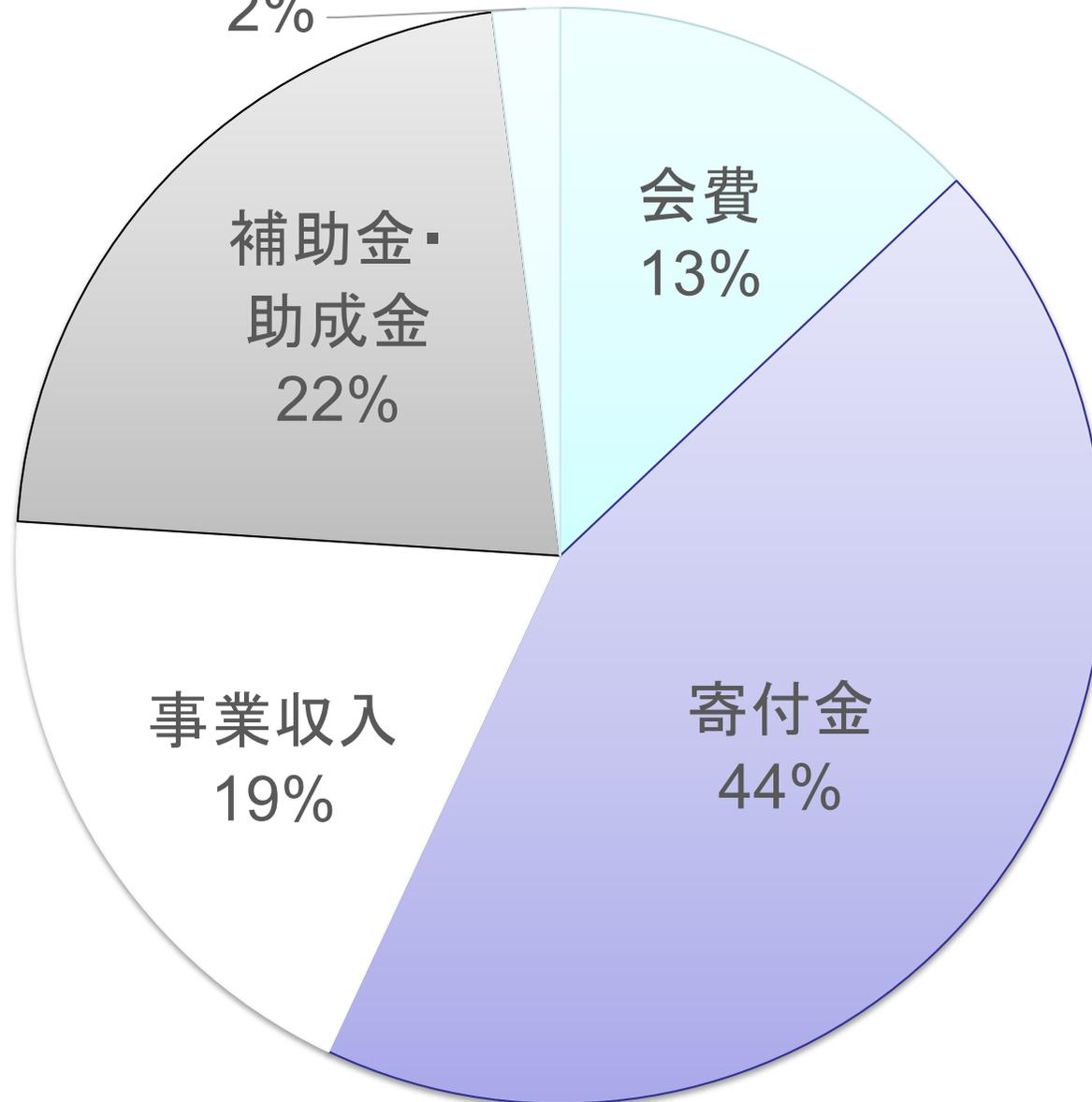
資金の自由度・独立性と継続率の関係



NPOの収入構造(国際協力)

その他

2%



国際NGOの例

- * 世界NGOトップランキング上位(1~2位)の団体
- * 寄付金を中心で活動
- * 政府から支援を受けていた場合、中東などで活動する際には、一部の政府と関係があると現地の人々から見られて、活動に支障をきたす可能性
- * 一部の政府から支援を受けていると、その国の利害や考え方によって制限を受けることもある
- * 資金の独立性と透明性を保ち、どのような権力からの影響も受けず、自らの決定で必要な場所へ援助を届けるために、あえて民間からの寄付金を主な財源として活動

参考:宮城・長谷川・久津摩編(2019)「地域福祉とファンドレイジング」中央法規出版

これまでの福祉活動は、
いまの予算や財源から
どのような活動をするかを考えてきた傾向。
これからは、組織や福祉専門職としての
使命を果たすためには
どのような資金を活用し活動するのが望ましいか
を理解し、使い分けていく必要性。

福祉専門職からの
「ガチガチ」「動きにいい」という声は、
公的財源のみで活動しているのも一因。
自由度・独立性の高い資金を集めて、
本来やるべきことをできるようにする必要。

＜自由度・独立性の高い資金によって実現できることの例＞

① サービス志向からニーズ志向への転換

- ニーズに合わせた自由な事業設計や改善
- 行政区域(所管区域)や行政の業務・部局に捉われないサービス提供
- ニーズへの即応の実現 等

② 第三者に対象者や支援内容を制限をされない 自由で柔軟な支援活動

- 個人的ニーズへの支援活動や物品・現金の給付 等

③ 行政との対等な連携

- 行政の複数の部局を跨ぐ横串を通す連携の実現
- アドボカシー活動・証言活動による制度化等の実現 等

④ どのような権力による影響も受けない経営

- 第三者の権力による影響を受けない、民間福祉団体として独立した経営
- 理念を重視したニーズ志向の活動の実現 等

<自由度・独立性の高い資金の活用例>

三芳町社協

<個人的なニーズへの給付支援>

学校の授業・部活・通学で使う物(体操着・運動靴・上履き・書初めのお道具・定期・部活のユニフォームや楽器等)、学校集金(PTA会費・生徒会費・教科書代)、学力テスト・模擬試験、みんなで作るTシャツ、修学旅行費(カバン・着替え・現地での食費)、町外に転居した子の修学旅行代、学校の入学金や学費、生活必需品(メガネ・自転車・食材・服・靴等)、病院代など

<コロナ対応における年度内の事業開発>

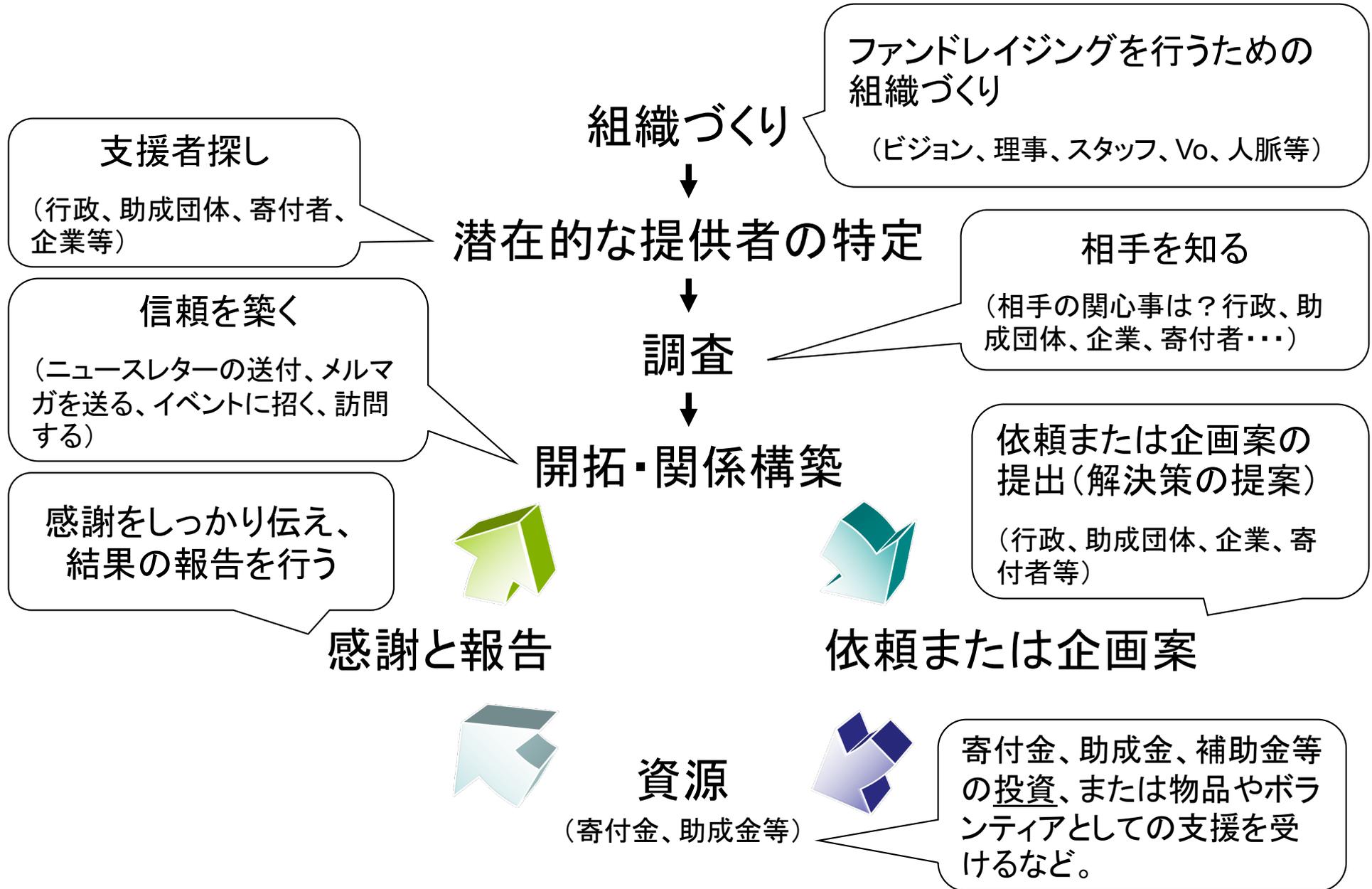
食糧提供、独自資金給付、休校による学力格差対策(夏期・冬期講習、オンライン授業)、高齢者オンライン化支援、高齢者感染予防対策、子どもたちへの感染予防個別支援(マスク提供等)、ラジオ体操普及活動等

公的財源だけでなく
民間財源も活用することで、
支援活動の幅が大きく広がる。

ファン度レイジング

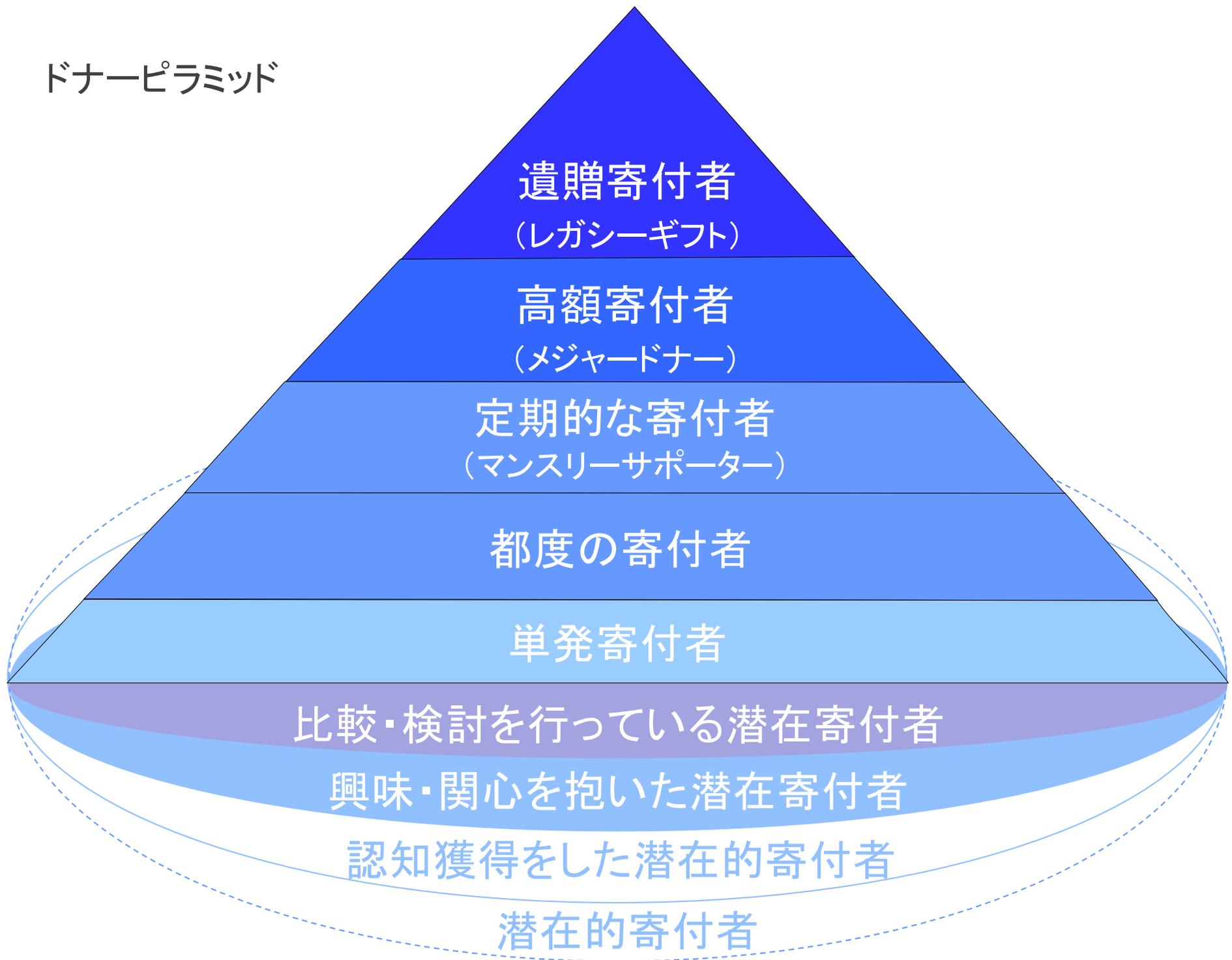
ファンドレイジングの目的は
資金調達ではなく、
多くの人に社会課題と有効な解決策を共有し、
理解と共感と参加を得て、
課題解決まで一緒に歩む
参加者の自立性維持を支えていく
取り組みである。

* ファンドレイジングサイクル



団体を知ってもらい
覚えてもらい
ファンになってもらおう

ドナーピラミッド



寄付プログラムの継続性と総寄付額の関係

継続性

	(低) ←	→ (高)
(大) ↑ 1人(1社)のドナーからの総寄付額 ↓ (小)	<ul style="list-style-type: none"> 遺贈 相続寄付 信託による寄付 土地・建物の現物寄付 冠ファンド クラウドファンディング チャリティパーティ 香典返し ご祝儀による寄付 	<ul style="list-style-type: none"> 口座振替・クレジットカードによる定期的な自動引き落とし(マンスリーサポーター等) 寄付つき商品 寄付つき自販機
	<ul style="list-style-type: none"> 現金寄付(路上での募金活動、戸別訪問、募金箱など) 銀行振込 コンビニ決済代行 古本やブランド品、書き損じはがき、入れ歯等による寄付 マイル・ポイント寄付 クリック募金 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月の給料天引きによる寄付 毎月の携帯代と一緒に自動引き落としで支払う寄付

※ 福祉団体における一般的な傾向であり、団体や寄付先、企画などによって異なる場合がある。

出典:宮城・長谷川・久津摩編(2019)「地域福祉とファンドレイジング」中央法規出版

<寄付プログラムの種類>

	内容
募金箱	お店等に募金箱を置いてもらい、釣り銭などの寄付を得る方法。寄付を集めていることの認知度を上げる広報効果もある。
イベントによる寄付	チャリティーのパーティーやオークション、コンサート、マラソンなどのイベントで寄付を得る方法。入場寄付型、会場寄付型がある。
もったいない系寄付	古本、書き損じはがき、未使用切手、古着、DVD、金券、外貨紙幣、プリペイドカードなど不要になったものを集めて現金にする方法。支援のハードルが低い。横浜市社会福祉協議会では、読み終えた本を寄付に変える「ヨコハマ寄付本」という取組を行っている。
マンスリーサポーター	クレジットカードや口座自動引き落としで毎月の寄付を得る方法。支援のしやすさや継続率の高さがあるほか、寄付額も多くなりやすい。
クラウドファンディング	インターネットを通じて不特定多数の人から少額の資金を調達する方法。募集期間内に目標を達成した場合のみ成立する「All or Nothing型」と達成しなくても一人でも支援者がいれば認められる「All In型」がある。種類も寄付型、購入型、ふるさと納税型、融資型、株式型、ファンド型がある。
寄付つき商品	企業等に売上の一部が寄付される商品の商品化してもらう方法。寄付だけでなく、団体の信用性や認知度が高まる効果もある。全国各地の赤い羽根共同募金では新たな募金手法として「募金百貨店プロジェクト」という寄付つき商品企画を実施し、地元の中小企業などからの支援を拡大している。
遺贈寄付	被相続人が遺言によって財産の一部または全てを相続人または法定相続人以外の人(自然人または法人)に無償で譲渡(贈与)することを「遺贈」という。そして、遺言による寄付、相続財産の寄付、信託による寄付の総称して「遺贈寄付」という。
企業からの支援	法人寄付の他に、社内募金等の金額に企業が上乗せするマッチングギフト、給料やボーナスからの天引きによる寄付、プロボノ活動による支援などがある。近年は、社会貢献活動を持続可能な開発目標(SDGs)の指標に合わせて取り組みを行う企業が増加している。
ふるさと納税	ふるさと納税の仕組みを活用して地域の民間非営利団体などへの支援を募る手法。支援者に返礼品があって資金支援も行われるパターンと、寄付額の多くが支援となるパターンがある。

遺贈寄付とは

	寄付の意思を伝える方法	寄付者
遺言による寄付	個人が自己の財産の全部、または一部を民間非営利団体や国、地方公共団体などに寄付することを遺言で残す	死亡した個人
相続財産の寄付	手紙、エンディングノート、言葉などで遺族に相続財産の全部又は一部を寄付することを伝える	相続人
信託による寄付	信託を引き受ける者との契約によって財産の全部または一部を民間非営利団体に寄付することを約する	個人と信託契約した受託者

遺言書作成に関わる士業

終活に関わる関係者

福祉専門職などが

相談を受けることが増えている。

「社会における『遺贈寄付』の認知度アップ」

「倫理面の整備と理解の浸透」が重要。

倫理的配慮が求められる可能性があるポイント

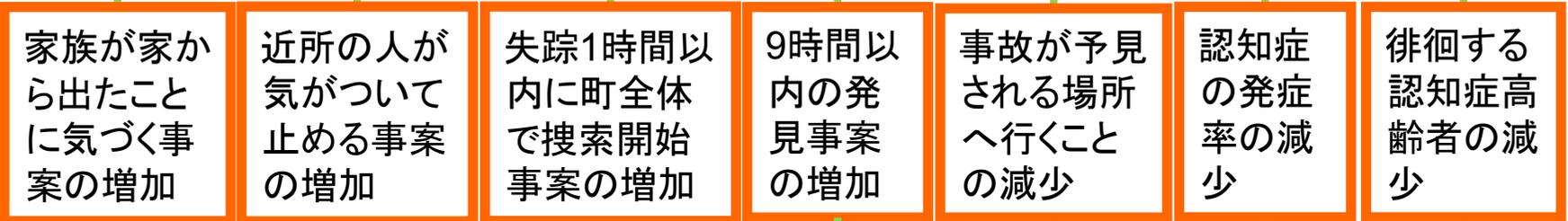
- * 福祉サービスの現在及び将来の利用者、成年後見制度等の支援を受けている受益者及びこれらの近親者(以下「利用者等」という)から、生前の寄付や遺贈(以下「寄付等」という)の申し出があった場合
- * 利用者等が他者よりも優遇され、または寄付等をしないことにより不利益を受けるかのように誤信する可能性がある
- * 判断能力が制限されているおそれのある利用者等からの寄付等の申し出
- * 寄付等によって近親者との間で軋轢が生じ、社会資源確保に影響を与える可能性がある
- * 寄付予定者が寄付金等の使途目的として希望している事業に関して、継続性等の大きな変化が出る事が判明
- * 寄付申込書や遺言書に記載された寄付金等の使途目的が、法人(団体)の設立趣旨や活動を逸脱している
- * 組織内において、寄付の判断に影響を与え得る重大な不正行為等の不祥事があった
- * 寄付者が希望しないときの親近者に対する情報共有
- * 組織への寄付や遺贈を予定している人と、福祉サービスの契約等を交わし、金銭管理を行うことになった
- * 組織への寄付や遺贈を予定している人の後見業務を受任し、金銭管理を行うことになった
- * 組織の提供する福祉サービスや成年後見制度等の支援を受けている本人、あるいは支援を受ける予定の人から遺贈の申し出があったケースで、さらに遺言執行者となる依頼があった
- * 寄付等が、組織の提供する福祉サービスや成年後見制度等の支援を受けている本人や家族、支援を受ける予定の人に偏っている
- * 利用者等から寄付や遺贈の申し出があった場合の意思決定の尊重 等

《伊賀市社協CSW作成のロジックモデルの簡略版》 ※論理検証中のため内容変更の可能性あり

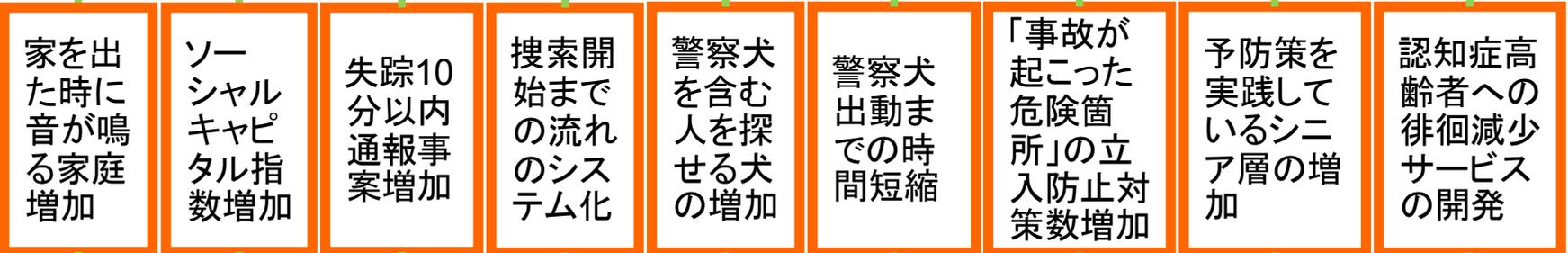
社会的
インパクト
最終
アウトカム

10年以内に伊賀市における
徘徊認知症高齢者の死亡率をゼロにする

中間
アウトカム



初期
アウトカム



対策
(活動)



担当組織



資源
(人・物・金)



ファンドレイジングに対する典型的な思い込み

- × 日本には寄付文化がない
- × 福祉は全て公的財源で賄うもの
- × 寄付金は安定的ではない
- × 公的財源が一番安定している
- × 地元に企業が少ないから無理
- × 人口が少ないから無理
- × お金持ちがあまりいないから無理
- × 寄付は人件費に使えない
- × 助成金を獲得の綱渡りの方がいい
- × 寄付をもらおうと問答無用に補助金が減らされる

御清聴ありがとうございました

